

武蔵野へいこう！

景観というものは、地域や場所の個性、歴史の積み重ね、暮らし、自然環境、経済・社会活動など様々な要素から成り立っています。そこから読み解く地域の姿、文化的な価値は私たちに、大きな意味をもたらしてくれることでしょう。

そこで今回私たちは、『小金井・国分寺周辺』を歩きます。普段の生活では、なかなか気づかない地域の魅力を再発見しに、一緒に歩いてみませんか！

○主催：東京学芸大学文化地理ゼミ

○コース：学芸大 ⇒ 三楽の森 ⇒ 貫井神社 ⇒ 野川沿い（湧水の道）
⇒ 滄浪泉園（解散） *歩きやすい服装と靴でお越しください。

○日時：2008年11月16日（日）10時～（2時間半ほどの予定です。）

東京学芸大学正門集合

*雨天の場合、11月24日（日）に行います。

○参加費：120円（滄浪泉園入園料100円と保険料20円）

○申し込み先：東京学芸大学現代 GP「多摩川エコモーション」事務局

TEL 042-329-7861 FAX 042-329-7669/7862 Eメール tama-eco@u-gakugei.ac.jp

お名前、年齢、ご住所、電話番号をお伝えください。定員は25名とさせていただきます。

質問、ご意見等ございましたら 090-5984-8365(立野)までご連絡ください。

～文化地理ゼミ～

○構成：指導教員椿真智子、教育学部 社会選修・専攻の地理学分野に所属する学部生12名、院生1名で活動。

○今までの成果：昨年度の現代 GP において、景観写真を題材にした『景観写真で読み解く武蔵野』を作成、発行。本大学図書館にて同様の展示活動を行う。